

# 6. 立面計画

## ■立面計画

### 1. 市民に親しまれる真岡らしい外観デザイン

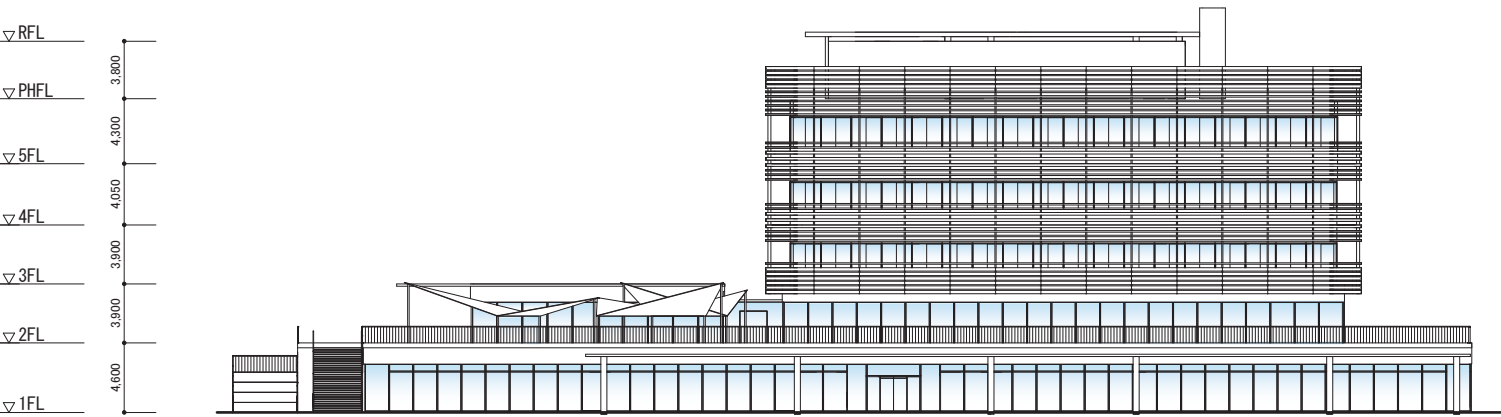
新庁舎の外観は、「人と人とのつながりを紡ぐ市庁舎」のイメージとして、縦の糸と横の糸を紡ぐ真岡木綿のような、繊細で奥行きのある外装デザインで計画しております。

### 2. 機能的な外観デザイン

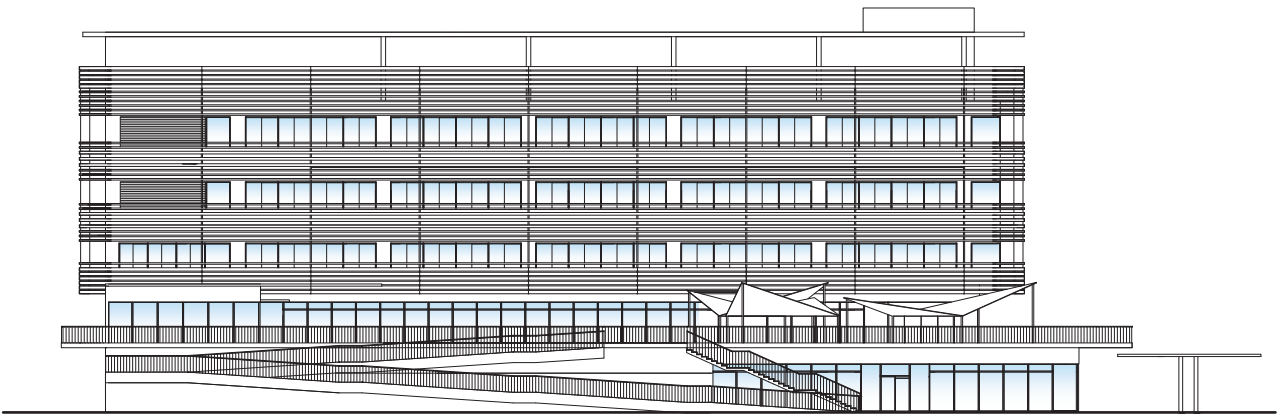
縦と横の糸を表すルーバー（羽根状の板）と外周にバルコニーを設置することによって、日射しを遮り、特に夏季の直射光をカットすることによる空調負荷の軽減だけでなく、メンテナンスが容易になることなどランニングコストにも配慮した計画となっています。

### 3. 市民が使える開放的な屋外テラス

2階南側は日当たりのよい広いテラスとなっており、テラスに面して市民ギャラリーを配置し、イベント等でも一体的に利用できる計画としております。また、災害時には支援のための作業スペースとして利用できます。



東側立面図



南側立面図

S=1 : 500